

役員会記録

(平成25年 5月23日)

出席者

飯野 佑一、西松 輝高、村上 博和、安部 由美子、鯉淵 典之、大山 良雄、松崎 利行
大竹 誼長、関口 利和、山田 邦子、鈴木 忠、都築 靖、猿木 和久、川田 悦夫
学友会 2人

報告事項

1. 法人のその後の活動について

鯉淵先生から、平成25年6月3日(月)19時～ 刀城会館において、平成25年度理事会を開催する。また、平成25年6月17日(月)19時～ 刀城会館において、平成25年度評議委員会を開催する報告があった。

2. その他

鯉淵委員から、会員の逝去について報告があり、飯野会長より物故会員へ黙祷を捧げた。

佐 藤 恒 治 先生(昭和33年卒)平成25年5月14日 逝去

川 端 五十鈴 先生(昭和36年卒)平成25年5月18日 逝去

審議事項

1. 平成24年度地域医療貢献賞実施要項(案)について

西松総務委員長から、資料2に基づき提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。また、昨今は推薦者の人数が増大傾向にあるので、但し書きとして、「公的な表彰を受けておられない70歳以上の元気な者」を今年から段階的に、但し書きを付して募集することとした。また、飯野会長から本日は欠席の梅枝財務委員長から総務委員会へ地域医療貢献賞の受賞者増大に伴う人数制限の要望があった旨報告があった。

2. 学術集会補助金について

鯉淵学術委員から、資料3に基づき提案説明があり、審議の結果、申し合わせから10万円の補助に該当し、承認された。 「第17回日本渡航医学会学術集会」申請者国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部長 狩野 繁之氏

3. 会報編集状況について

安部会報編集委員から、資料3(会報230号 5月31日発行)に基づき提案説明があり、了承された。

4. その他

1) 故矢島 祥子先生（平 11 卒）の事件について

飯野会長が理事長をしているNPO法人の会（群馬県救急医療推進協会）で、群大の教授、弁護士、会社社長、上毛新聞の方等から意見を聞いたところ、この事件については焦点がなかなか難しい、ご家族にしてみれば目撃情報が欲しいということと、刑事告訴状が受理されていること。同窓会としてやることは非常に難しい事案である。目撃情報に関して働きかけることはできる。一つの案としては、みのもんだ司会の朝スバ等に働きかけたり、橋本大阪市長へアピールして取り上げてもらうなど、可能性としては、一つの方法として話題に上がった旨報告があった。

2) 猿木役員から、同窓会の会員の一人であるお嬢様が不慮の事故に遭われたと、適正捜査をお願いしたいという決議程度でしたらそんなに問題無いと思いますが如何でしょう。ご家族の了解を得て同窓会の決議書を、警察・マスコミへ送付する意見があった。同窓会長直々に家族と連絡を取って、了解を得て頂きたい。

3) 飯野会長から、できればご家族に役員会へ一度来て頂き、受入ではなく生の声をご家族から聞いてから決議することとした。

4) その他

次回役員会

平成25年6月20日（木）

19:00～

〔 刀城会館 〕